

3.28 Thu

# JC3 Forum 2019

## サイバー犯罪の特定・軽減・無効化に向けて

日本サイバー犯罪対策センター(JC3)主催

- 開催日時 2019年3月28日(木) 受付開始13:00/フォーラム13:30~17:45/懇親会18:00~19:30
- 会場 大手町サンケイプラザ 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル4F
- 定員 500名(Webからのお申込み後、事務局からの受講票発行をもって正式なご参加登録となります)
- 参加費 セミナー無料(事前登録制) 懇親会 4,000円(事前登録制)
- 主催 一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター(JC3)
- 後援 警察庁、サイバーセキュリティ戦略本部

参加費  
**無料**  
(事前登録制)

申込

締切 2019年3月18日(月)  
Webサイト専用フォームからご登録ください

》 <https://www.event-site.info/jc3forum2019/>

## ご挨拶

サイバー犯罪の被害は依然後を絶たず、攻撃者は有機的に連携しつつ、一段と高度化、巧妙化した手口で我が国を狙って来ております。このような現状を踏まえ、サイバー犯罪に対抗する側も、脅威の全体を俯瞰し、関係者が協働して先制的・包括的な対応を取ることで、問題を根本的に解決していくことが重要な課題となっています。

一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター(JC3)は、産業界、学術研究機関、捜査機関の間で、情報や知識・経験、ノウハウを共有することでサイバー犯罪の実態を解明し、背後に存在する犯罪者らの追跡・特定、そしてその脅威を軽減・無効化するために活動しております。

本フォーラムでは、金融機関におけるサイバーセキュリティに関する課題や取り組み、サイバー攻撃やサイバー犯罪に関するインテリジェンスの手法や留意点、捜査機関におけるサイバー犯罪の情勢や対処に向けた取り組み、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を翌年に控え、関連する組織や各業界における課題認識や取り組み等について、さまざまな視点から検討するとともに、産学官の協働や国際連携によるサイバー脅威への対処についてなど、今後を展望していきたいと考えています。

このような活動にご関心をお持ちの方々のご参加を心よりお待ちしております。



一般財団法人  
日本サイバー犯罪対策センター  
代表理事  
堺 和宏

## 基調講演



### MUFGのサイバーセキュリティリスク管理の取り組み

株式会社三菱UFJ フィナンシャル・グループ

執行役員グループCISO 三菱UFJ銀行システム本部長 亀田 浩樹 氏

1988年三菱銀行入行。1990年システム部配属。2014年5月執行役員システム部長、2016年5月執行役員システム本部長。2018年6月システム開発運用関連会社(株)三菱UFJインフォメーションテクノロジー代表取締役社長兼任。同年9月、持株会社及び三菱UFJ銀行のCISO(Chief Information Security Officer)就任。

# プログラム

時間	講演概要	講演者
13:00～	受付開始	
13:30～13:35	開会のご挨拶	一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター 代表理事 <b>堺 和宏</b>
13:35～14:15	<b>基調講演 MUFGのサイバーセキュリティリスク管理の取組み</b> MUFGでは2018年9月にCISOを設置し体制強化するなど、お客さまにより便利なサービスをお届けすると共に、厳格なセキュリティも合わせて提供する必要があると考え、サイバーセキュリティはトッププライオリティで対応すべき事象と捉えています。本講演では、サイバーセキュリティリスク管理策の全体像やフレームワーク、インテリジェンスの活用方法、官民連携の状況について事例を交えつつお話しいたします。	株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ 執行役員グループCISO 三菱UFJ銀行システム本部長 <b>亀田 浩樹</b> 氏
14:15～14:55	<b>特別講演 インテリジェンスにおけるDark Webの利用とその留意点</b> サイバー攻撃やサイバー犯罪に関する情報収集・分析、いわゆるインテリジェンスにおいて広く公開されている情報を活用することは必須となっています。一般には、SNSやブログから広く情報を収集することが行われています。一方、さらに関係者限りのクローズドなネットワークでやり取りされている情報にアクセスし、より広く、深く情報を収集、分析することの重要性が増えています。その手法の概要と、利用の際の留意点を説明いたします。	デロイト トーマツ リスクサービス 株式会社 代表取締役社長 <b>丸山 満彦</b> 氏
14:55～15:10	休憩	
15:10～15:35	<b>講演 警察におけるサイバー犯罪対策とJC3との連携</b> インターネットが生活に不可欠な社会基盤として定着する一方で、サイバー犯罪の被害は深刻化しています。昨今は、情報技術を活用した新しいサービスの普及が進む中、これらを悪用したサイバー犯罪が発生しており、今後も増加が見込まれる状況にあります。本講演では、こうしたサイバー犯罪の抑止や被害拡大防止に向けた警察の取組について、JC3との連携にも触れながら、お話しいたします。	警察庁 生活安全局情報技術犯罪対策課 課長 <b>阿部 文彦</b> 氏
15:35～16:00	<b>講演 東京2020大会に向けたサイバーセキュリティ対策</b> あと約500日と迫った東京2020大会は、前回の1964年大会に比べ参加選手が2倍になるなど規模も大きくなり、会場についても東京以外のさまざまな施設を利用して開催されます。ITの活用も、これまでにないレベルとなる予定です。一方、オリンピックに関連してはこれまでも様々なサイバー攻撃が見られており、最近では組織内に侵入してシステムを破壊しようとする攻撃もみられています。このような状況の中で、東京2020大会でどのようにサイバーセキュリティを確保していくのかを考えていきたいと思います。	公益財団法人 東京オリンピック・パラリンピック 競技大会組織委員会 CISO <b>坂 明</b> 氏
16:00～16:25	<b>講演 社会情勢が予感させる2020年のサイバー攻撃とその対策への一考察</b> 東京五輪の開幕まで18ヶ月を切りました。サイバー攻撃が計画されているとすれば、五輪関連システムなどの準備中である"今"が攻撃の仕掛け時であることが予想されます。その攻撃手口は、昨今の攻撃動向を踏まえると、多面的に行われる可能性があり、セキュリティ対策は広範になる可能性があります。そこで、本講演では諸外国の動向を踏まえ、五輪前に想定しておきたい事象等を解説し、五輪でのセキュリティ対策について考察します。	株式会社サイト 代表取締役 <b>岩井 博樹</b> 氏
16:25～16:40	休憩	
16:40～17:05	<b>講演 放送事業者におけるサイバーセキュリティ対策の現況と今後の取組み</b> 放送事業者は公共的な電波やインフラを使用し、昼夜様々な番組を全国の視聴者へ届けています。放送は即時性、正確性、継続性が求められますが、昨今各種メディアを標的としたサイバー攻撃が報告されており、放送システムも例外ではなく突発的なインシデントに対応できなければ、放送の信頼性が失墜することになります。本講演では放送事業者が取り組んでいるセキュリティ対策と今後の方向性について説明いたします。	株式会社フジテレビジョン 技術局 IT推進センター 専任局次長 <b>安達 芳則</b> 氏
17:05～17:30	<b>講演 経営課題として捉えたITセキュリティ対策</b> 2016年に発生した事案を契機に、経営課題として取り組みを加速させているJTBグループのITセキュリティ対策。ツーリズム産業としても目白押しのビックイベントを控え、また、訪日外国人旅行者数が飛躍的に増加する中、世界から注目される日本。同時にサイバー攻撃が高度化・巧妙化することは必至。如何にして重要情報を守るか、新たな官民連携の取り組みも含め、グローバルネットワークを有するJTBグループのITセキュリティ対策を解説いたします。	株式会社JTB 総務部 ITセキュリティ対策室 室長 <b>木内 健二</b> 氏
17:30～17:40	<b>活動報告 JC3の活動状況及び今後の方向について</b> サイバー犯罪により企業活動から国民生活にまで種々の被害、損害が生じており、奪われた情報等が犯罪インフラとして悪用されている様子もうかがわれます。このような状況下における近時のJC3の活動概要を紹介するとともに、今後の目指すべき情報共有その他連携のあり方について説明いたします。	一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター 業務執行理事 <b>島根 悟</b>
17:40～17:45	閉会のご挨拶	一般財団法人日本サイバー犯罪対策センター 業務執行理事 <b>島根 悟</b>
18:00～19:30	懇親会(会費制/事前お申込制)	

※ プログラムは予告なく変更になる可能性があります。予めご了承下さい。

会場 **大手町サンケイプラザ** 〒100-0004 東京都千代田区大手町1-7-2 東京サンケイビル4F

●丸の内線/半蔵門線/千代田線/東西線/都営三田線「大手町駅」A4・E1出口直結 ●JR「東京駅」北口より徒歩7分

フォーラムに関するお問い合わせ

JC3 フォーラム 2019 事務局



jc3forum2019@event-site.info